





◆ 昼の部 (午前11時開演)

【金閣寺】華やかな舞台に女方の倒錯美が魅力の義太夫狂言

天下をもくろむ松永大膳は、將軍の母慶寿院尼を金閣寺の二階に幽閉しています。そこへ敵方から投降してきた此下東吉がやってきて、機知に富んだやりとりで大膳に召し抱えられます。一方、絵師狩野之介直信とその妻雪姫も幽閉されており、大膳は雪姫に金閣寺の天井に龍を描くか、さもなければ我が意に従うよう迫りますが、雪姫がそれを拒んだため桜の木に縛り付け直信には処刑を言い渡します。嘆き悲しむ雪姫は祖父雪舟の故事を思い出し、降りしきる桜の花びらを足でかき集め、つま先で鼠を描き……。

桜舞い散る金閣寺を舞台に描いた、義太夫狂言の傑作をお楽しみください。

【御存鈴ヶ森】白井権八と幡随院長兵衛の出会いを描いた名場面

東海道品川宿にほど近い鈴ヶ森。夜は盗賊と化した雲助が多数出没するところへ通りかかったのは、お尋ね者の白井権八。大勢の雲助に襲われますが、巧みな刀さばきで追い払います。その様子を駕籠の中から窺っていた俠客の幡随院長兵衛は、その腕前に感心し、権八を匿うことを申し出ます。二人は江戸での再会を約束して別れていくのでした。四世鶴屋南北による、男気と色気があふれる名場面です。

【雪蛍恋乃滝】悲恋を描く新たな発想の新作歌舞伎

闇に生きる忍びの者・稲妻が密命の中で出会ったのは、美しき月姫。敵味方の立場を超え惹かれあう二人ですが、運命は二人の想いとは裏腹に、思いもよらぬ方向へと動き出します。

現代エンターテインメント界の中核を担う、秋元康が初めて歌舞伎の作・演出を手掛け、海外からも人気の高い忍者を題材に、広く国内外から支持を得てきた斬新な発想で、全く新しい歌舞伎をお送りいたします。さらには美術や照明に海外ミュージカル界で活躍するプランナーを迎えるなど、異なる分野で活躍してきたプロフェッショナルたちが集結。唯一無二のエンターテインメントを世に送り出してきた秋元康と、市川海老蔵の夢のコラボレーションで贈る、珠玉の新作歌舞伎にご期待ください。

◆ 夜の部 (午後5時開演)

【め組の喧嘩】粋な江戸の男たちが火花を散らす世話物狂言

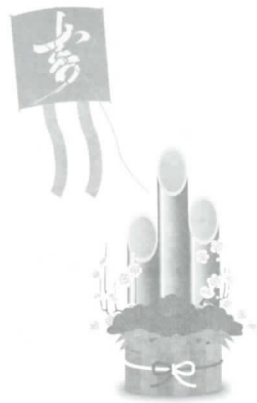
品川の遊廓島崎楼の店先は正月を祝って賑やかですが、め組の鳶と相撲取の四ツ車たちは隣り合わせの座敷で飲んでいたことから喧嘩をはじめてしまいます。鳶頭の辰五郎がひとまずその場を収めますが、数日後、芝居小屋で再び顔を合わせた鳶と力士たちの間で、またしても喧嘩が巻き起こります。四ツ車と辰五郎も一触即発の睨み合いとなりますが、江戸座喜太郎に止められます。気持ち収まらない辰五郎は密かに意欲返しを決意しますが、その心を知らない女房お仲になぜ仕返しをしないのかと詰問寄られ、ついに胸の内を明かします。辰五郎はお仲と息子の又八に別れを告げると、決着をつけるために芝神明へと向かうのでした。

「火事と喧嘩は江戸の華」を体現する鳶と力士の意地の張り合いや、威勢のよい木遣りの掛け声など、粋な江戸風俗をたっぷり味わえる人気の世話物狂言です。

【仲国】舞踊劇として新たに構成した新歌舞伎十八番

高倉院の寵愛を受けていた小督局は、高倉院の妻、中宮徳子の父である平清盛の権威を恐れ、身を隠してしまいます。小督局が嵯峨野にいるらしいとの噂を耳にした高倉院は、小督局を探すように命じます……。

七世市川團十郎と九世市川團十郎が選出した成田屋所縁の新歌舞伎十八番より、「小督」をもとに創られた、四季の風雅な眺めと貴人の恋を描く歌舞伎の色彩美にあふれた物語性豊かな作品を舞踊劇としてお届けいたします。冬の雪、秋の月、春の花と、日本の美しい景色の代名詞である三つの眺めを海老蔵とぼたんの父娘共演でお楽しみいただきます。



好評発売中!!

御観劇料(税込) 一等席 16,000円 二等A席9,000円 二等B席5,000円 三階A席5,000円 三階B席3,000円 棧敷席 17,000円

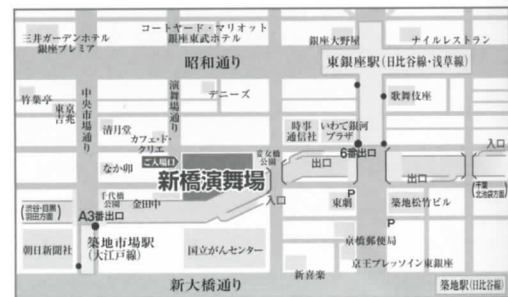
チケットホン松竹 (10:00~18:00)

0570-000-489 または 03-6745-0888

チケットWeb松竹 (24時間受付)

チケットWeb松竹 検索

- イープラス eplus.jp
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 499-109)
- ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード 35751) l-tike.com
- CN プレイガイド 0570-08-9999 cncn.jp



2020年1月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
11:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※25日(土) 昼の部・夜の部追加公演

新橋演舞場 イベント託児サービスのご案内

■託児サービス 実施日(1月) 昼の部 4日(土) 9日(木) 21日(火) 24日(金) / 夜の部 4日(土) 9日(木) 19日(日) 24日(金)

ご予約、お問い合わせ先 株式会社マザーズ(イベント託児サービス委託会社) マザーズ・フリーコール(平日 10:00~12:00/13:00~17:00) 0120-788-222

〒104-0061 東京都中央区銀座6-18-2 TEL:03-3541-2600

松竹ホームページ <http://www.shochiku.co.jp>

歌舞伎公式サイト「歌舞伎美人」 <http://www.kabuki-bito.jp>

新橋演舞場